

絵えの島しま
(菅かん 茶山ちやざん)

山陽諸島列成隣 佳境各堪誇北人
一事唯難及斯地 芙蓉隔海露全身

山陽さんようの 諸島しよとう 列れつして 隣りんを 成なす

解説 江戸からの帰途、江の島を通りすぎ、正面の海のか
なたに高く富士山が聳えている風景に心を動かしてうたつ
た詩。

佳境かきよう 各おのおの 北人ほくじんに 誇ほこるに 堪たえたり

語釈 ※山陽〓山陽地方。中国地方の瀬戸内海沿岸地方。

一事いちじ 唯ただ 斯この地ちに 及および 難がたし

※佳境〓好景。景色の良い所。※北人〓北の方の人。ここ
では関東の人をさす。※一事〓一つの事柄。※芙蓉〓富士山。

芙蓉ふよう 海うみを 隔へだてて 全身ぜんしんを 露あらわす

通釈 瀬戸内海の島々の並び隣り合う好風景は、北の地方
の人々に大いに誇るに足るものである。しかし、ただ一つ、
この地に及ばないものがある。それは、富士山が海の向こ
う側に裾野までくつきりと、その姿を現している、この景
である。